

はじめに

近年、台風の大規模化や記録的豪雨の頻発など、地球温暖化による気候変動が要因と考えられている様々な影響が顕在化し、今後ますます深刻化すると考えられています。このような中、国際的には、2015年に持続可能な開発目標（SDGs）を掲げる「持続可能な開発のための2030アジェンダ」や「パリ協定」など、今後、世界各国が協働して地球温暖化などの問題に取り組んでいく枠組みが採択されています。

私たちは、地球規模の視点に立ちながら、持続可能な社会を実現するため、自然環境の保全や地球温暖化対策、循環型社会・自然共生社会の構築など、環境問題に対する取り組みをこれまで以上に推進していく必要があります。

本市では、より良い環境を築くため、「良好な環境の将来世代への継承」を基本理念として、長岡市環境基本計画を平成8年に策定しました。さらに、社会情勢の変化や多様化・複雑化する環境問題に対応するため、第4次長岡市環境基本計画を平成30年8月に策定し様々な施策を推進しています。

この「環境に関する年次報告書」は、長岡市環境基本条例に基づき、長岡市の環境の現状や、第4次計画の初年度である平成30年度に実施した環境に関する施策などについて取りまとめ、公表するものです。

この報告書が、市民の皆様から長岡市の環境について理解を深めていただき、日々の取り組みにつなげていただく一助となることを願っております。

令和元年12月

目 次

第1章 長岡市環境基本計画について	1
1 環境基本計画の概要	1
2 計画の進行管理	1
3 長岡市と持続可能な開発目標（SDGs）	1
4 施策の体系図	2
第2章 環境基本計画に基づき実施した施策の概要	3
第1節 低炭素・資源循環型のまち	3
施策の方向1 地球温暖化対策の推進	3
【評価指標の達成状況】	3
施策① 地球温暖化緩和策の推進	4
(1) 長岡市地球温暖化対策実行計画の推進	4
(2) 再生可能エネルギー・省エネルギー等の推進	4
(3) 移動に伴う温室効果ガスの排出抑制	5
(4) ヒートアイランド現象の緩和	6
(5) 健全な森林の育成	6
施策② 地球温暖化適応策の推進	6
(1) 気候変動適応策の検討	6
施策の方向2 ごみの減量と資源循環の推進	7
【評価指標の達成状況】	7
施策① 3Rの推進	8
(1) 長岡市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画に基づく一般廃棄物の発生抑制の推進	8
(2) 廃棄物の発生抑制に向けた啓発の推進	8
(3) 食品ロスの発生防止に向けた啓発の推進	8
(4) 一般廃棄物の資源化を推進するための適正な分別収集の推進	9
(5) 燃やすごみの削減	10
(6) 市民や事業者によるリサイクル活動の支援	11
施策② 省資源対策の推進	12
(1) グリーン購入の推進	12
(2) 建設廃棄物・下水汚泥等の再生利用の推進	12
第2節 人と自然が共生するまち	13
施策の方向3 自然環境の保全と活用	13
【評価指標の達成状況】	13
施策① 森林等自然の保全	13
(1) 国定公園・県立自然公園・自然（緑地）環境保全地域の保全	13
(2) 良好な森林の維持	14
(3) 自然環境に関する環境保全行動の啓発	14

施策② 農地、田園・里山の保全と活用	15
(1) 農村地域の環境保全	15
(2) 環境への負荷が少ない農業の推進	15
(3) 持続可能な農業の展開	16
施策③ 自然とのふれあいの推進	16
(1) 自然とふれあえる環境の整備・管理	16
(2) グリーン・ツーリズムの推進	17

施策の方向4 生物多様性の保全・管理 19

【評価指標の達成状況】	19
施策① 野生鳥獣の適切な管理	19
(1) 有害鳥獣による人的被害・農林水産業被害の防止	19
施策② 貴重な生物の保全	20
(1) 市内に生息する生物の保全	20
(2) 外来生物による影響の情報把握と情報提供	20
(3) 里地、里山等の保全	20
(4) トキを通じた自然環境保全	21

第3節 環境汚染のない安全なまち 22

施策の方向5 大気汚染・悪臭の防止 22

【評価指標の達成状況】	22
【大気環境の現状】	22
施策① 大気汚染物質の発生抑制の推進	25
(1) 市の廃棄物処理施設における有害化学物質等対策	25
(2) アスベスト対策	25
(3) 移動に伴う大気汚染物質の排出抑制	26
(4) 光化学スモッグ対策	28
(5) フロン類の適切な管理・処分	28
施策② 悪臭の発生抑制の推進	28
(1) 工場・事業場等からの悪臭の発生防止	28
(2) 野焼きの防止	28

施策の方向6 水質汚濁の防止 30

【評価指標の達成状況】	30
施策① 生活排水・事業場排水対策の推進	30
(1) 公共下水道の整備及び合併処理浄化槽の普及促進	30
(2) 工場・事業場における排水対策の推進	31
施策② 河川の水質浄化対策の推進	31
(1) 用悪水路の改修整備	31
(2) 河川水量確保対策の推進	31
施策③ 水質監視体制の充実	31
(1) 水質監視体制の充実	31

施策の方向7 土壌環境の保全	33
【評価指標の達成状況】	33
施策① 土壌・地下水汚染状況の把握	33
(1) 土壌汚染の状況把握及び適正管理	33
(2) 地下水質の監視体制の充実	34
施策② 地下水保全対策の推進	34
(1) 地下水の適正利用	34
(2) 地下水位等の監視体制の充実	35
(3) 地下水のかん養の取組	36
施策の方向8 静けさの保持	37
【評価指標の達成状況】	37
施策① 工場等の騒音・振動対策	37
(1) 工場等の騒音・振動の未然防止対策の推進	37
(2) 工場立地時の公害防止・環境保全協定の締結	38
施策② 近隣騒音対策	38
施策③ 交通騒音対策	38
(1) 自動車走行に伴う騒音の発生抑制・対策	38
施策の方向9 化学物質による環境汚染の防止	43
【評価指標の達成状況】	43
施策① 化学物質に係る情報の提供	43
(1) 化学物質に係る情報提供	43
(2) 化学物質による被害の防止	43
(3) 公園・街路樹等における農薬の適正使用の推進	43
施策② 環境中の化学物質のモニタリング調査	43
(1) 環境中の化学物質の調査と被害の拡大防止	43
施策の方向10 廃棄物の適正処理	45
【評価指標の達成状況】	45
施策① 一般廃棄物対策	46
(1) 長岡市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の推進	46
(2) 一般廃棄物処理施設の適正な維持管理及び新たな処理施設の整備	46
施策② 産業廃棄物対策	46
(1) 産業廃棄物処理施設の適正管理	46
(2) PCB廃棄物の適正処理	47
(3) アスベスト廃棄物の適正処理	47
施策③ ごみの不法投棄の防止と環境美化対策	47
(1) クリーン作戦の推進	47
(2) 地域の美化及び不法投棄の監視	47
(3) 空き地の適正管理	48
第4節 心の豊かさが感じられる快適で魅力的なまち	49
施策の方向11 快適で魅力的なまちの創造	49
【評価指標の達成状況】	49
施策① 都市緑化の推進	49
(1) 緑の保全と緑化の推進	49
(2) 市民の緑化活動の推進	50

施策② 水辺空間の整備	50
(1) 自然環境に配慮した河川整備の推進	50
(2) 親水空間づくり	50
施策③ 景観まちづくりの推進	50
(1) 美しい景観まちづくりによる生活環境の向上、まちの魅力、価値の創出	50
(2) 市民、事業者、行政の協働による景観まちづくり	51
(3) 景観資源を活かした街なみ環境整備の推進	51
施策の方向12 環境に配慮した土地利用と開発の推進	53
【評価指標の達成状況】	53
施策① 適正な土地利用	53
(1) 持続的な土地利用の促進	53
(2) 森林や農地の適正保全及び計画的な土地利用	53
(3) コンパクトなまちづくり	54
(4) 環境に配慮した土地利用	54
施策② 自然環境と調和する開発	54
(1) 都市地域と農業地域等総合調整の促進	54
(2) 大規模開発事業の適正運用及び環境配慮の促進	54
第5節 協働で良好な環境を未来につなぐ人づくり	56
施策の方向13 人づくりの推進	56
【評価指標の達成状況】	56
施策① 啓発事業の推進	56
(1) 啓発事業の実施	56
(2) 自然環境の保全活動や自然体験イベント等の実施	57
施策② 環境教育の推進	58
(1) 子ども達への環境学習の場の創出	58
(2) 市民・事業者の環境保全に対する意識の醸成	60
施策③ 環境情報の収集と提供	61
(1) 市の広報誌、ホームページ、SNS等の活用による情報提供	61
(2) 国、県等の行う調査研究に対する協力	61
施策の方向14 市民、事業者、NPO等の参画と協働	62
【評価指標の達成状況】	62
施策① 市民、事業者、NPO等の取組の推進	62
(1) 環境配慮指針の周知による環境保全意識の醸成	62
(2) 市民、地域、NPO等の環境保全活動の支援	62
(3) 環境保全に対する市民の意識の醸成	63
(4) 事業活動における環境保全対策の取組支援	63
(5) 事業者によるエコビジネスの支援	63
(6) 環境保全に取り組む事業者のネットワークづくり	64
(7) 事業者向けセミナー等の開催	64
(参考資料1)	65
(参考資料2)	67